



おやまクアオルト健康ウォーキング クア通信

令和3年度
第5号
6～7月

発行：小山町健康増進課 協力：おやまクアオルト健康ウォーキングガイド

皆さん、コロナ禍でどこにも出かけられず、体力や気分の低下が気になりになっていませんか？
屋内はもちろん、屋外イベントも激減している昨今、小山町内で実施しているクアオルト健康ウォーキングは、自然の中をガイド付きで歩けるため、3密をさけながら無理せず安全に歩くことができます。
標高800mの富士山のふもと須走、心地よい風が木陰を吹き抜ける足柄古道で、初夏をのんびり楽しみませんか？
お一人様でもご家族、お友達と一緒にでも、気軽に足をお運びください。お待ちしております！

実施日時 9:30～12:00 (9:00～受付健康チェック)

6月	須走	5(土)	15(火)	25(金)
	足柄	10(木)	20(日)	30(水)
7月	須走	★5(月)	15(木)	
	足柄	★10(土)	20(火)	30(金)

集合場所・駐車場

須走 → 須走支所(駐車場同じ)

足柄 → JR 足柄駅
(駐車場：足柄3ミセ)

参加料 **300円**

※詳細は、別紙の総合案内
チラシをご覧ください。

★の日は、お楽しみ体験有り

『ハーブスプレー作り』

(希望者)

ガイドの豆知識 須走・富士山眺望コース 史跡めぐり その2

富士浅間神社

クイズ 第1問 富士山須走口登山道の起点となっている富士山東口本宮・富士浅間神社は、いつできたのでしょうか？

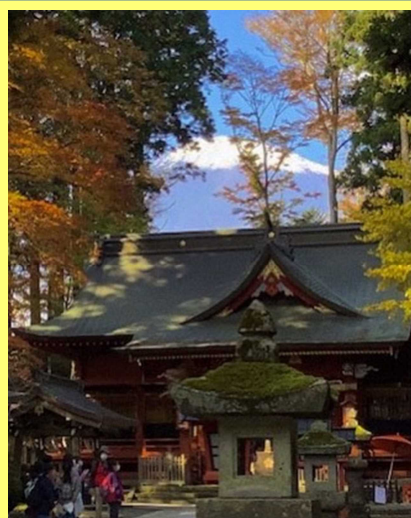
答→西暦807年(平安時代初期)です。西暦800年(延暦19年)に大噴火があり鎮火の祈願が須走の地で行なわれ、噴火が収まったことから神をお祀りする社殿が創建されました。

クイズ 第2問 富士山が最後に噴火したのは何年前でしょうか？

答→約300年前です。西暦1707年の宝永の大噴火では、3～4mもの降灰により街が埋没したと言われています。南側の大きな噴火口から東方へ、火山弾や焼き砂など大量の噴出物を降らせました。浅間神社は、砂を除去し再建されましたが、須走の町並みは、砂の上に新しい街並みを作ったことが最近の発掘で証明されました。

鎮座1200年を記念して

2007年(平成19年)に社務所及び資料館が新築され、社殿も本漆で塗り直されました。ぜひお立ち寄りください。



本殿の上には、富士山が見える！

